

学校ミーティング報告

1. 目的

- 次期教育振興基本計画の策定に先立ち、現に学校で学んでいる児童・生徒に今日が楽しく、明日もまた来たい学校にするためのアイデアについて考えてもらい、取りまとめられた意見をその後の計画策定に反映させる。



2. 授業概要

- プレゼン・・・○水川教育長より児童・生徒に説明
- 活動・・・○児童・生徒が個人別のアイデアを紙に記載し、黒板に添付
- 意見のまとめ・・・○教育委員・事務局より、テーマ毎のまとめを発表
- 全体まとめ・・・○水川教育長より

3. 実施学校

月日(曜)	時間目	学校名	学年	児童数	時間目	学校名	学年	児童生徒数
5/18(水)	2校時	長良東小	6年生	33名	4校時	長良中	2年生	28名
5/23(月)	3校時	三輪北小	6年生	21名	5校時	網代小	5・6年生	21名
7/5(火)	3校時	柳津小	6年生	138名				



4. テーマ別意見 (一部抜粋)

(1) 授業や新しい学習

- 1日の予定を自分たちで決める
- 苦手な教科を分かるまでやる授業
- 自分で選んで自由に学習する時間
- 異学年、幼稚園や中学校と交流する授業
- 生徒だけで授業をする
- 将来のことについての個人授業
- 自分の興味関心(教科外)ができる授業
- 教科書に無い授業や外国語の授業

(2) 友達や先生

- クラス替え回数を増やすか、自由に選べる
- 教科によってクラスのメンバーを交代
- 席替えの回数を増やす
- 先生を自分で選びたい
- 1週間に1回先生交代
- 専門(プロ)の先生に教えてもらいたい

(3) グループ学校生活やクラス(教室)

- 宿題を減らしてほしい(夏休みは無し)
- 校則を無くしてほしい
- お弁当と給食を選べるようにする
- プライベート空間のある部屋
- もっと開放感のある教室
- I C T環境が充実した教室

(4) 学校行事や部活動

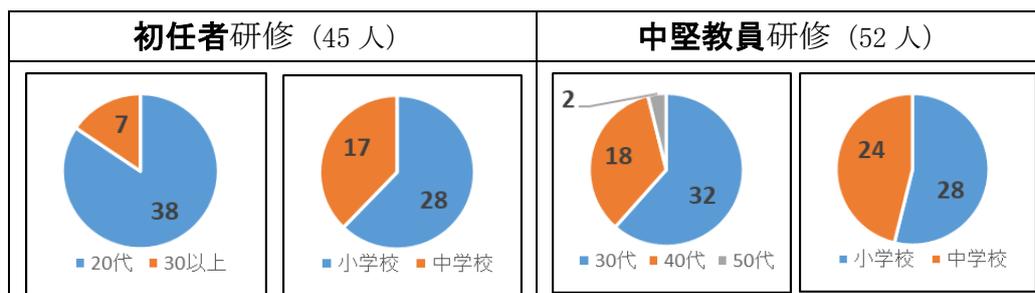
- 月1回行事があって、自分で行事を選べる
- 修学旅行の行き先を自分たちで決められる
- 行事への参加を自己選択できる
- 週1回で、自分たちで活動を作りたい
- クラブ活動ではなく、部活動にしたい(小)
- 放課後や土曜日にいろんな教室

岐阜市教育振興基本計画策定に向けた教員アンケート結果

1. 目的

- ・次期教育振興基本計画の策定に先立ち、学校の中核を担うであろう中堅（12年目）教員と、柔軟な発想を持っており、長く学校現場で子どもを育ていく新規採用教員から、率直な意見をもらい、その後の計画策定の参考とする。

2. 対象者



3. 実施日・実施場所

- (1) 中堅教員研修・・・令和4年5月16日(月)・岐阜市教育研究所
- (2) 初任者研修・・・令和4年5月24日(火)・岐阜市教育研究所

4. 実施方法

アンケート（自由記述、タブレット端末を利用）を実施・集約する。

5. 結果（自由記述から主なものを抜粋）

- (1) 「**子どもに●●な力をつけたい**」「**●●な子どもにしたい**」
 - ・主体的に学ぶ ・自己判断・自己決定できる ・自立できる
 - ・自分で課題を設定し、解決できる ・多様性を受け入れられる
 - ・仲間を大切にできる ・相手の気持ちを考えることができる
 - ・気持ちを言葉で伝えられる ・臨機応変に思考できる ・未来を切り拓く
- (2) 「**●●な学校になるとよい**」「**●●な教職員になるとよい**」
 - ・行事、生徒指導等に組織的に動く ・教育的諸問題を共に解決する
 - ・なんでも相談し合える ・年齢等に関係なく互いを尊重し合える
 - ・子どもの得意を伸ばす ・子どもの思いを受け止める
 - ・心身、時間にゆとりのある ・授業力がある
- (3) 「**●●な家庭・地域になっていくとよい**」
 - ・学校と相互に信頼関係のある ・地域全体で子どもを見守る
 - ・教育活動に積極的に関わる ・多様な意見を受け入れる
 - ・子どもが地域の一員だと自覚できる

「オンライン意見交換会」報告

1. 目的

計画媒体の形やデザインを今後考えていくにあたり、**計画の主役である子どもたちの視点やアイデアを聞く**とともに、今後の策定作業においても協業し、**一緒に作り上げていく活動としていくためのきっかけ**とする。



2. 意見交換会概要

(1) 日時 8月2日(火) 14:00~15:30

(2) 参加者 **市内中学生** (21名: 各岐阜市立中学校代表1名(草湊中を除く。1名欠席))
 大学生 (8名: 岐阜聖徳学園大学)
 中井 紀和 氏 (ファシリテーター)
 水川 和彦 教育長



(3) 進行

- ① 水川教育長より・・・計画の形を皆で考えて創ろうと呼びかけ
- ② 事務局より・・・計画の概要、目指す形のイメージについて共有
- ③ 中井さんより・・・プロモーションにおける言葉やデザイン手法を学ぶ
- ④ **意見交換**・・・計画の「①工夫・内容、②デザイン」についての意見交換
 - ・大学生を中心としたグループトーク (全6グループ)
 - ・全体交流 (グループ別発表) ・全体のまとめ (中井さんより)

3. 意見

	主 な 意 見
読みやすい 工夫・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・多用な方 (年齢、外国人、障がいのある方等) に合わせて作成する。 ・計画の目標に沿った他校の具体的な実践例紹介を入れる。 ・文章短く、ページ数も減らしてコンパクトにして読みやすくする。 ・どこでも見られるよう、学校、図書館に置いたり、SNS を活用したりする。 ・振興基本計画のこれまでの歴史 (沿革) を載せる。 ・学校に行く意味など、子どもへのメッセージがあると読んでみたくなる。
手に取り たくなる デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs の17項目のように、計画の目標を並べる。 ・表紙デザイン大事なので、フォントは手書きっぽく、多様性をイメージしてカラフル (ベースは暖色) にし、見る人の興味を引くものにする。 ・文章や言葉に関連したイラストや、キャラクターを載せたりする。 ・表紙や挿絵を、市内小中学生から募集する。 ・大事なところを一枚にまとめたポスターにする。 ・表現の仕方、見せ方を工夫する (動画、音声、漫画、絵本、クイズなど)。